

## プラン策定に向けた関係団体・機関への意見聞き取り（H26年7月～9月）

### 1 聞き取りの説明及び依頼先

依頼団体・人	箇所数
石川県私立幼稚園協会金沢支部	36
金沢市社会福祉協議会保育部会	10
児童クラブ指導員	84
児童館厚生員	31
子育て支援コーディネーター	25
金沢市立保育所	13
教育プラザ・福祉健康センター専門職	4

### 2 聞き取り内容（抜粋）

- ・家庭内でのコミュニケーション不足を感じる。（親が）いつもスマホを触っている。
- ・子どもの事に関心を持ちたくても時間に余裕がなく、持てない親が増えている。
- ・核家族が多く、子育てについて相談する人がいない場合と、スマホ、インターネット等で情報が錯綜し、自分で解決し判断できない人が多い。
- ・先輩ママの助言は力強いと思う。
- ・核家族化が進み、若いお母さん方が交流の場を求めているように感じる。
- ・子育ての意見交換をすることで、気づいたり、ストレス解消になったりしている。
- ・人との交流が苦手で、夢ステーション等に参加しない保護者がどのような子育てをしているか気になる。
- ・妊婦さん対象の（妊娠時から母親の精神的ケアができる体制づくり）支援事業があったらよい。
- ・子どもの発達・遊び・食事（離乳食の進め方・食べる量・食べない等）の相談が多い。
- ・病児保育、ショートステイの受け入れ先を増やして欲しい。使いやすくなるといい。
- ・障害児やグレーゾーンの子どもたちへの理解とその関わり方などを広い層の人たちに理解してもらおう方策が必要。
- ・現金をもたずに病院にかかれるシステム、医療費の拡大がありがたい。
- ・経済的に困っている家庭、母子家庭が多い気がする。